

平成27年4月1日 施行
【既存店向け】**消防法令改正後の実例報告 ①**



2015.09



はじめに――

平成27年4月1日に施行された、
消防法施行令及び消防法施行規則その他関係規定の主な改正項目は次のとおりです。

- 【1】消防法施行令別表第1の見直し
- 【2】スプリンクラー設備の設置基準の見直し
- 【3】スプリンクラー設備を設置することを要しない構造の見直し
- 【4】自動火災報知設備の設置基準の見直し
- 【5】特定小規模施設用自動火災報知設備の設置対象の追加
- 【6】消防機関へ通報する火災報知設備の連動義務化

【見直し内容】――

【2】スプリンクラー設備の設置基準の見直し

→スプリンクラー設備を設置しなければならない防火対象物として、275㎡未満の6項（□）に掲げる防火対象物が追加されました。

【3】スプリンクラー設備を設置することを要しない構造の見直し

→新たにスプリンクラー設備の設置が必要となる275㎡未満の6項（□）に掲げる防火対象物について「スプリンクラー設備を設置することを要しない構造」が追加されました。

※「スプリンクラー設備を設置することを要しない構造」とは？

→火災発生時の延焼を抑制する機能を備える構造のことであり、当該構造を有する施設はスプリンクラー設備の設置を要しないとされています。今回の改正では防火区画」「内装制限」「避難容易性」を組み合わせることで小規模施設の様々な態様に対応し、スプリンクラー設備の設置を要しない構造の要件が定められました。

【4】自動火災報知設備の設置基準の見直し

→自動火災報知設備を設置しなければならない防火対象物として、300㎡未満の5項 イ、6項 イ・ハに掲げる防火対象物が追加されました。

※6項イ・ハにあっては利用者を入居又は宿泊させるものに限る（6項ハ…老人デイサービスセンター、保育所、通所障害者福祉施設等）

【6】消防機関へ通報する火災報知設備の連動義務化

→防火対象物に設ける消防機関へ通報する火災報知設備は、自動火災報知設備の作動と連動して起動することが義務付けられました。

法改正前の用途別設備内容

■ 6 項（ハ）…誘導灯・煙感知器・消火器

■ 6 項（ロ）…（ハ）の設備にプラス→自動火災報知設備・火災通報装置が設置 ← ほとんどの樹楽がこの設備

法改正後の用途別設備内容

◆ 6 項（ハ）

【設備内容】誘導灯・煙感知器・消火器・自動火災報知設備

宿泊サービスは行ってはいるが、頻度は少なく、宿泊利用者の要介護区分が 1・2 と軽い利用者。

◆ 6 項（ロ）

【設備内容】誘導灯・煙感知器・消火器・自動火災報知設備と火災通報装置の連動・スプリンクラー

ア）月に 5 日以上宿泊サービスの提供を行うことがある。

イ）実態として 1 泊あたり 2 名以上の要介護者（※ 1）が宿泊することがある。

ウ）宿泊サービスを利用する「避難が困難な要介護者（※ 2）」の数が宿泊者数の半数以上となる
ことがある（※ 3）

※ 1）要介護者→ 要介護状態区分 1 以上の者

※ 2）避難が困難な要介護者→ 要介護状態区分が 3 以上の者

※ 3）半数以上→ 宿泊サービスを行う、その日の利用人数

例： 本日のお泊りが 2 名。

その内訳が要介護度 1 と要介護度 3 であれば避難が困難な要介護者が半数以上となる

既存の施設については、いずれの基準も平成 30 年 3 月 31 日まで経過措置が設けられています。

次ページの用途チェックで、まずは仮判定を行ってください。

※本判定は必ず所轄の消防署との協議をお願い致します。



小規模多機能型居宅介護施設、お泊りデイサービス、看護小規模多機能型居宅介護等の用途チェック表
※本紙において、施設の用途を仮判定していただけますが、本判定は消防局（各消防署）となりますので、
ご確認ください。

1 チェック1にすべて○がつく場合は、本文2. (1)に示す消防用設備等が必要となります。一つでも×
となる事項がある場合は、チェック2について確認してください。

チェック1

| | ○, ×を記入 |
|---|---------|
| ① 月に5日以上の宿泊サービスの提供を行うことがある。 | |
| ② 実態として、1泊あたり2名以上の要介護者(※)が宿泊することがある。 ※ 要介護者：要介護状態区分1以上の者 | |
| ③ 宿泊サービスを利用する「避難が困難な要介護者」の数が宿泊者数の半数 以上となることがある。ただし、「避難が困難な要介護者」の宿泊利用が1 名である場合は除く。 | |

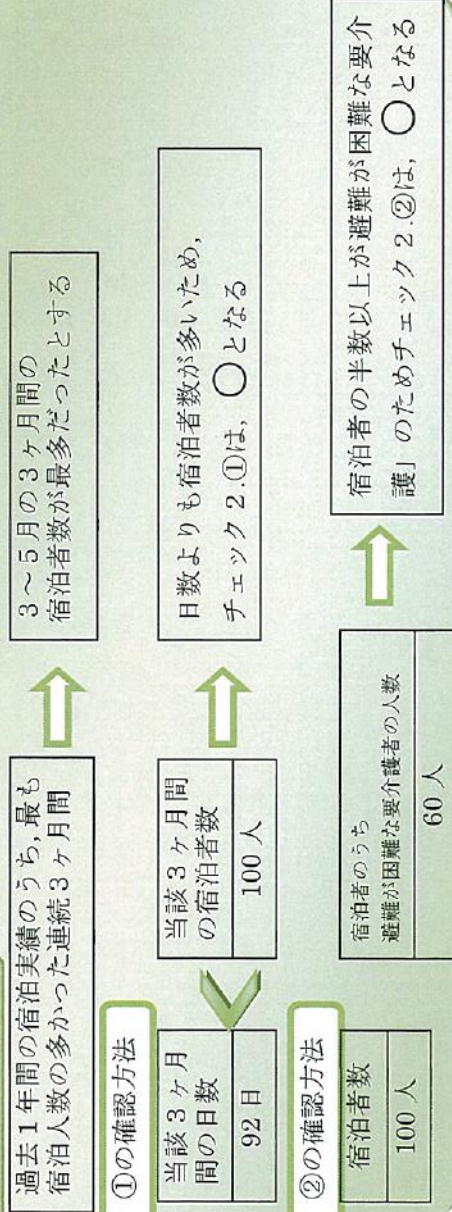
↓
チェック1に一つでも×があった場合は、
チェック2へ

2 チェック2に全て○がつく場合は、本文2. (1)に示す消防用設備等が必要となります。
なお、チェック2を確認する際は、過去1年間の宿泊実績のうち、最も宿泊人数の多かった連続3
ヶ月間の宿泊実績を元に判断してください。

チェック2

| | ○, ×を記入 |
|---|---------|
| ① 当該3ヵ月間において、宿泊サービス利用者の延べ人数が当該3ヶ月間の日 数以上である。 | |
| ② 当該3ヶ月間の宿泊サービス利用者の延べ人数のうち避難が困難な要介護 者の数が半数以上である。 | |

チェック2：例



樹楽：スプリンクラー設置詳細

特定施設水道連結型スプリンクラー設備

※本資料は新規開所施設のデータです。既存施設の場合は運営しながらの施工になりますので、工期・工事金額等に変動が生じます。

■水道管 直結直圧式

- ・放水圧力が十分確保できる場合、水道管への直結直圧式の施工可能です。但し水圧が足りない場合は水道メーターの増径工事が必要。
- ・所轄の消防署との協議内容によっては、内装の一部を不燃仕上げにする工事が必要。

■工期

- 約1ヶ月半～2ヶ月
- ・室内工事は約2週間ほどだが水道メーター増径工事が必要な場合その市に登録している指定業者しか水道局への申請及び工事ができないため、工期がみえにくい。

■費用

【室内水道管：露出工事】

- 約300万 ※税別
- ・SP：約220万
 - ・水道メータ工事：約80万～

【室内水道管：隠ぺい工事】

プラス 内装工事 約50万 ※税別

※メーター増径工事や内装工事（隠ぺい・不燃仕上げ）の内容によって、工事金額は変動します。水道口径が変更した場合は水道局への水道利用加入金の支払が発生します。（加入金 約15万～。市により金額は異なります。）

■水道管 直結・受水槽補助水槽併用式 【ポンプユニット】

- ・放水圧力を確保するのに、水道メーター増径工事が困難な場合は、この直結・受水槽補助水槽併用式（ポンプユニット）の施工となります。
- ・所轄の消防署との協議内容によっては、内装の一部を不燃仕上げにする工事が必要。

■工期

- 約1ヶ月半～2ヶ月
- ・室内工事は約2週間ほどだがポンプユニットが受注生産であり納期が1ヶ月半～かかります。
- 煩わしい水道局との協議は不要。

■費用

【室内水道管：露出工事】

約350万
※税別



※工事でポンプユニットの電源が必要となります。※動力200V電源増設：約15万～

■パッケージ型自動消火設備 【スプリネックス】

- ・スプリンクラーと同等の能力がある消火設備です。消化剤で鎮火させます。スプリンクラーにくらべて施工しやすく、水道局との協議もありません。ただし…高価です。

■費用

- ・〇〇〇万～
- ・リース(10年)
6万/月額



■スプリンクラーを要しない内装制限工事

- ・延べ面積が100㎡未満の小規模な施設で入居者等の居室が避難階のみに存する場合。

※内装制限が可能かどうかは建築士と消防署との協議が必要です。11月開所予定の樹楽（大阪）が内装制限で着工中です。詳細は次回資料でご紹介させていただきます。※内装制限工事費約300万



特定施設水道連結型スプリンクラー施工写真



既存水道メーター：口径20mm



水道メーター増径工事（掘削）



水道メーター増径完了：25mm



掘削道路補修



所轄消防署の指導による内装工事（和室の天井張替）



水道管 露出施工例（１）
・廊下



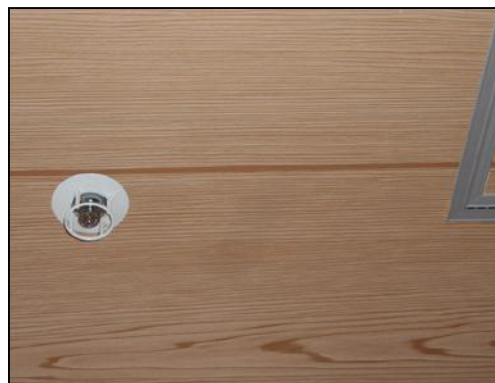
水道管 露出施工例（２）
・機能訓練室



水道管 露出施工例（３）
・静養室



水道管 隠蔽施工例（１）



水道管 隠蔽施工例（２）

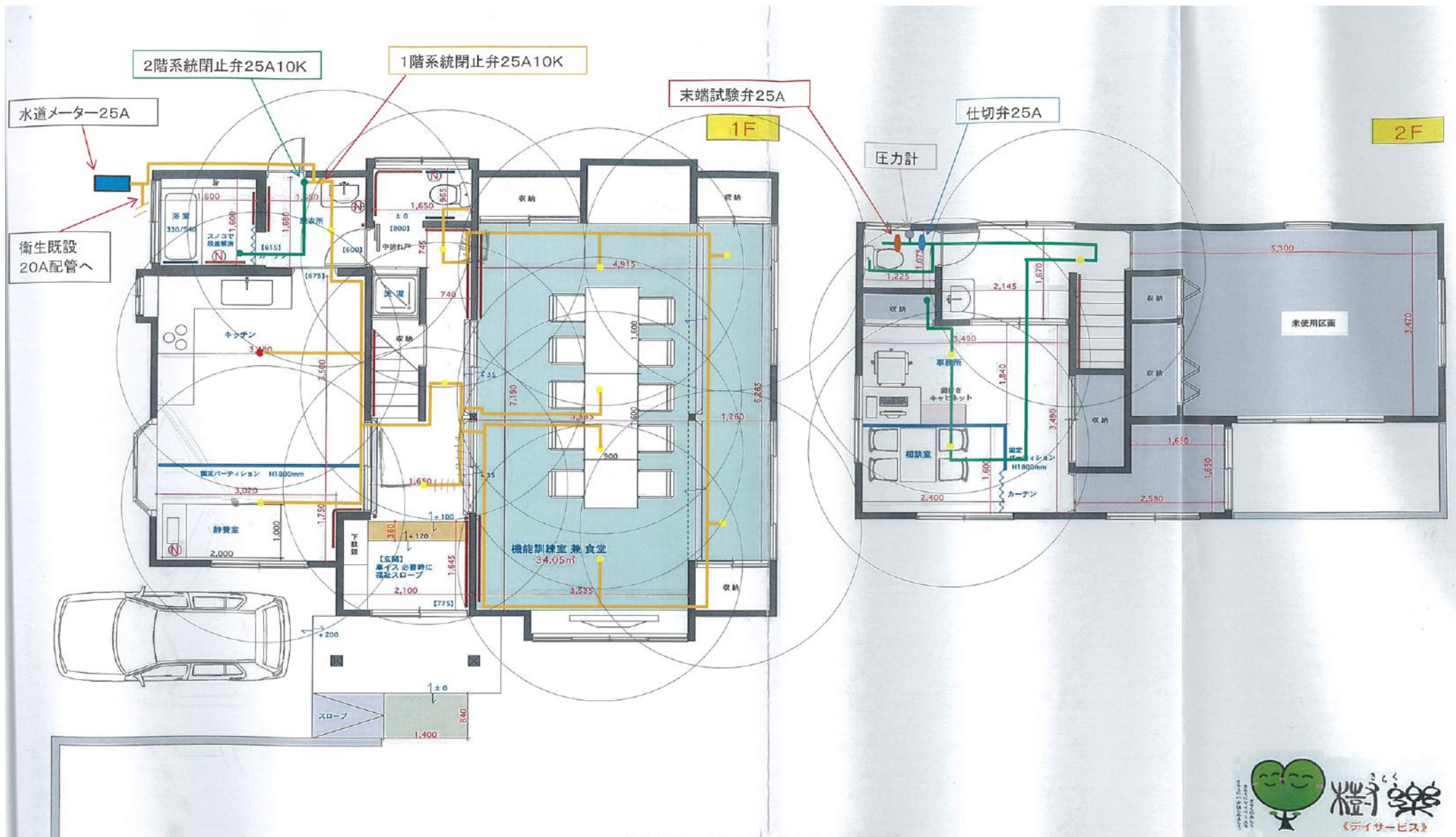


端末処理：停滞水防止のため、
トイレや洗濯機に接続



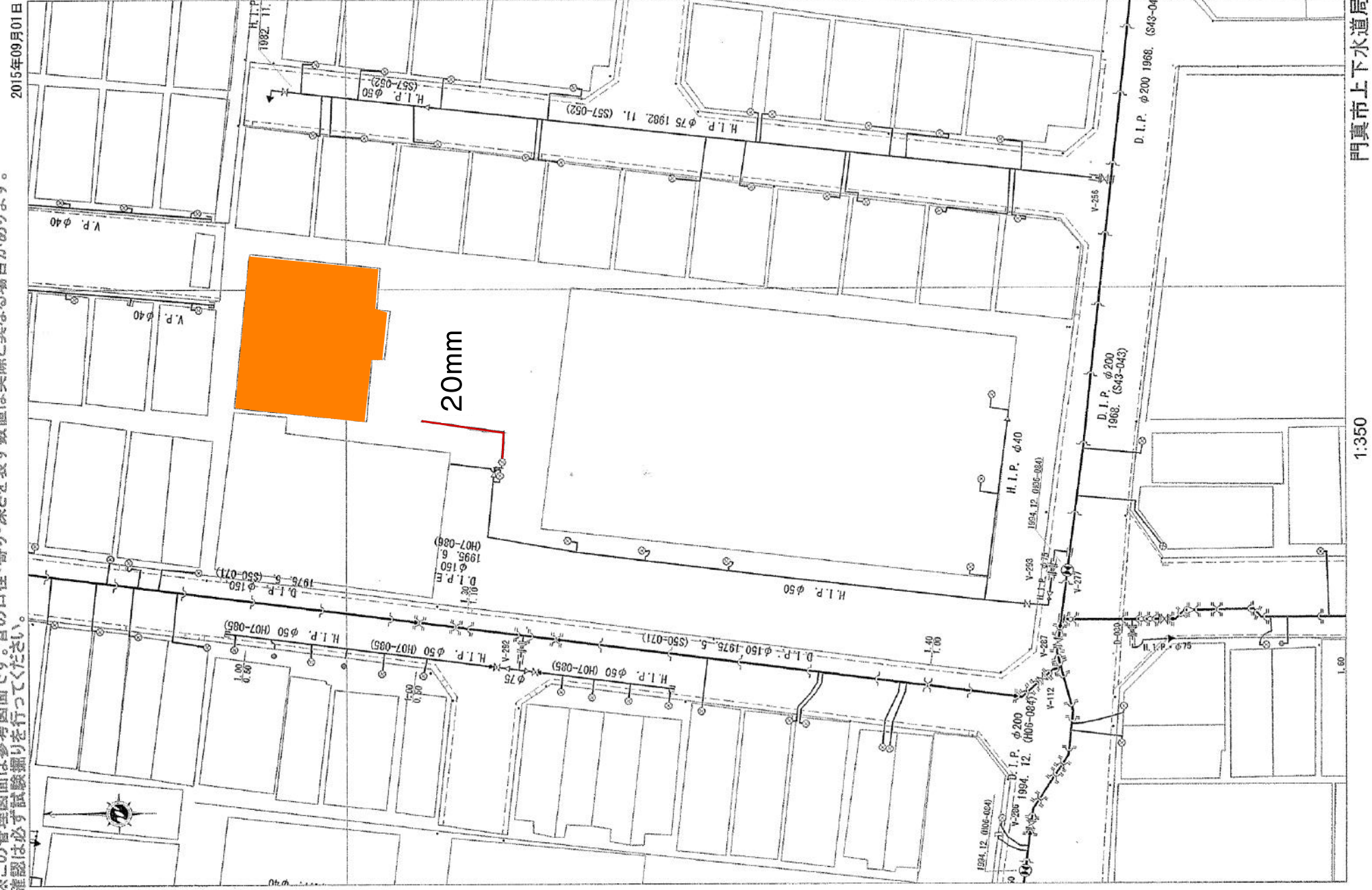
自火報と火災通報装置の
連動スイッチ

別紙サンプル：スプリンクラー配管図



別紙サンプル：水道管の配管図（水道局で発行）

※この管理図面は参考図面です。管の口径・寄り・深さを表す数値は実際と異なる場合があります。
確認は必ず試験掘りを行ってください。



まずは…

●市役所窓口への補助金の確認

市によっては『お泊りデイサービス』も、補助金について協議を受付けている市もあります。窓口またはホームページにて一度ご確認ください。

また介護基盤の整備を促進・支援する『地域介護・福祉空間整備等交付金(ハード交付金)』という交付金がありますが、国に交付申請している市町村のバラつきがあることと、今のところ対象が地域密着型サービスのみとなっております。(特養、小規模多機能、認知症グループホーム等)ただし、市によってはお泊りデイサービスも対象としているところもあるかもしれませんので一度、市役所にお問合せください。

●スプリンクラー業者に見積を依頼する前に

水道局で、地域水圧の確認と水道管の配管図を入手しておくスムーズです。

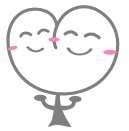
※別紙 サンプル参照

既存の施設については、平成30年3月31日まで経過措置が設けられていますが、工事期間が新規施設工事でも約2ヶ月ほどかかっております。

本部としましても、今後の動向に注視し、新たな情報が入りましたら都度お知らせ致します。



Memo



A series of horizontal dashed lines for writing.